



地域振興・機体活用プロジェクト『空恋』

## 「ひっ翔べ！さつま号」運航開始！

株式会社ソラシドエア(以下:ソラシドエア 本社:宮崎県宮崎市 代表取締役社長 高橋 洋)で取り組む地域振興・機体活用プロジェクト『空恋～空で街と恋をする～』におきまして 17 例目となる、鹿児島県さつま町の「ひっ翔べ！さつま号」が、3 月 19 日(土)に初フライトを迎えました。

初フライト当日は、鹿児島空港において、就航記念セレモニーをソラシドエア 76 便(鹿児島発 12:35 羽田着 14:10)出発前に開催しました。運航機材は、ボーイング 737-800 機の JA803X 機。



鹿児島県さつま町は、鹿児島県薩摩半島北部に位置し、霊峰・紫尾山(しびさん)のふもとにあります。鹿児島空港からは、車で約 40 分程(約 35km)、町の中央部を九州第 2 位の大河・川内川(せんだいがわ)が流れており、毎年 5 月中旬になると無数のホテルが飛び交い、全国的にも珍しいホテルを間近で鑑賞できるホテル舟が運航されます。幻想的な雰囲気の中で、都会の喧騒を忘れ、本物の癒しを体感することができます。

機体のデカールにも採用されている、さつま町のイメージキャラクターのホテルの妖精「さつまるちゃん」は、10 月中旬に収穫され特産品でもある「超早掘りたけのこ」をモチーフにした帽子をかぶり、さつま町の魅力が詰まった可愛いキャラクターで、全国へ PR してまいります。

当日は、「さつまるちゃん」も就航セレモニーに駆けつけ、さつま町の PR をして会場を盛り上げてくれました。また、76 便(鹿児島⇒羽田)にご搭乗のみなさまには就航を記念して、搭乗証明書、さつま町の観光パンフレット・さつまるちゃんのキーホルダー・メモ帳・ボールペン、竹の箸をプレゼントしました。

空恋プロジェクトを通して、さつま町のことを知らない方々に興味を持っていただき訪れていただけるよう、共に協力し、約 1 年間取り組んでまいります。

ソラシドエアの機体活用プロジェクト『空恋』は、地域振興を目的としています。1機体1自治体を基本に、機体側面に地名を表示すると共に、機内では各自治体独自の方法でPRしていただきます。

ソラシドエアでは、“空から笑顔の種をまく。”のブランドコンセプトのもと、今後とも「九州・沖縄の翼」としてより一層地域のみなさまとの絆を深め、九州・沖縄にはなくてはならないエアラインへと成長してまいります。



《式典の様子①》



《式典の様子②》



《搭乗記念品》

ソラシドエアは、本社を宮崎県宮崎市に構え「九州・沖縄の翼」として羽田・沖縄と九州を結ぶ路線を展開しています。全機新型ボーイング737-800機に揃え(12機保有)、リーズナブルな運賃とソラシドエアらしいおもてなしのサービスで毎日10路線68便を運航しています。

ブランドコンセプト“空から笑顔の種をまく。”の下、キャッチコピー『メイク・ワンダー！今までにない新しい笑顔のために。』を掲げ、驚き、感動そしてワクワクなサービスを目指してまいります。

地域と連携した地域振興・機体活用プロジェクト「空恋」や女性向けサービス「ソラ女子」などお客様に笑顔を届ける取り組みを展開中です。

ソラシドエア ホームページ：<http://www.solaseedair.jp>